

装置の概要

【型式等】

- 装置名称：紫外可視近赤外分光光度計
- メーカー：(株)日立ハイテクサイエンス
- 型式：UH4150

【仕様】

- 測定可能波長範囲：240～2,600 nm
- 検出器：Φ60 mm 積分球（内面硫酸バリウム）
- 試料室：室内寸法 幅 680 mm × 奥行 470mm × 高さ 300 mm



試料の透過率、反射率が測定できます！

【装置の特徴】

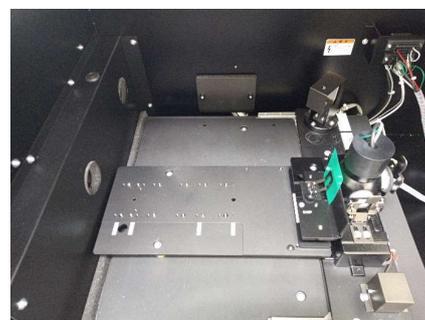
紫外、可視、近赤外領域の光の透過率、反射率の測定が可能です。遮熱塗料の反射測定、光学薄膜などの反射測定などが可能です。

オプションを使用することにより、入射角度を指定した反射率測定、微小サンプル（Φ3, 1mm）の透過測定、偏光測定が可能です。

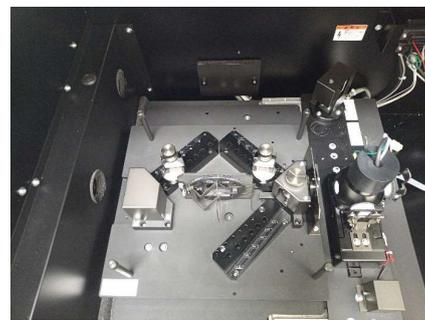
透過率、反射率測定結果から、日射反射率、色彩測定（X,Y,Z表示系など）の出力が可能です。

【主な用途】

- 外壁塗料の赤外線反射率
- 光学素子の透過率、反射率測定



樹脂フィルムの透過率測定



角度可変絶対反射付属装置

料金・問い合わせ先

	区分	単位	料金(円)
設備 使用	紫外可視近赤外分光光度計 (UH4150)	1時間ごと	3,110
依頼 試験	光学的特性 可視・紫外分光曲線測定	1スペクトル ルにつき	6,810

〒963-0297

郡山市待池台1丁目12番地

TEL：024-959-1738（分析・化学科）

FAX：024-959-1761

併せて使うと効果的です！

顕微FT-IRラマンシステム
(8,120円/時間)エックス線光電子分光装置
(14,580円/時間)

県外企業は料金が2倍となります。詳しくは担当科までご確認ください。